

令和 2 年第 1 回ふくおか県央環境広域施設組合議会定例会

令和 2 年 2 月 19 日（水）10 時 00 分開議

議事次第書

○議長

ただいまから令和 2 年第 1 回ふくおか県央環境広域施設組合議会定例会を開会いたします。なお、古本議員から若干遅れるということの届け出が出ておりますので、ご連絡致します。ご了承願います。

ここで組合長のご挨拶をお願い致します。組合長。

○組合長

皆さん、おはようございます。本日、令和 2 年第 1 回ふくおか県央環境広域施設組合議会定例会を開催致しましたところ、お忙しい中にも関わらずご参集いただきまして誠にありがとうございます。また、先日は、関係施設を直接、現場視察いただきまして、重ねて御礼申し上げます。今後、施設の老朽化に対応すべく、皆様方ともどもに、しっかりと計画を立てて、また具体的な対応を実施してまいりたいと思っております。本日の定例会に提案いたします案件は、専決処分の承認を求める議案、条例の一部改正に関する議案、令和 2 年度予算に関する議案、以上 3 件でございます。はなはだ簡単ではございますが私の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

○議長

では、お手元に配布されております議事日程の順序に従い、議事を進行させていただきます。

○議長

日程第 1、会議録署名議員の指名についてですが、会議録署名議員は、7 番、出水貴之議員、8 番、原中政廣議員の両議員を指名致します。よろしくお願い致します。

○議長

日程第 2、会期の決定を議題と致します。おはかり致します。今回の定例会の会期は本日 1 日間と致したいと思えます。これにご異議ありませんか。

(異議なし)

○議長

ご異議なしと認めます。したがって会期は 1 日間と決定致しました。

○議長

日程第 3、議案第 1 号、専決処分（専決第 6 号）の承認を求めることについてを議題と致します。直ちに説明を求めます。事務局長。

○事務局長

はい、議長。

○議長

事務局長。

○事務局長

それではまず配布物の確認をお願い致します。令和 2 年第 1 回定例会議案書、次に議案資料、そして令和 2 年度一般会計予算書、そして本日お配りしました報告書、以上 4 部でございます。

それでは令和 2 年第 1 回ふくおか県央環境広域施設組合議会、議会議案の目次の次の 1 ページをお願い致します。

議案第 1 号、専決処分の承認を求めることについて。ふくおか県央環境広域施設組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について、地方自治法第 179 条第 1 項の規定により、別紙のとおり専決処分したので、同条第 3 項の規定によりこれを報告し、承認を求める。令和 2 年 2 月 19 日提出、ふくおか県央環境広域施設組合、組合長、片峯誠。

それでは 2 ページをお願い致します。専決第 6 号、専決処分書。一般職の職員の給与に関する法律が改正され、国家公務員の給与の改定が行われたの

で、これを参考に本組合職員の給与を改定するため、ふくおか県央環境広域施設組合職員の給与に関する条例の一部を改正する必要を認めたので、地方自治法第 179 条第 1 項の規定により、別紙ふくおか県央環境広域施設組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を専決処分する。令和元年 12 月 19 日、ふくおか県央環境広域施設組合、組合長、片峯誠。

3 ページをお願い致します。ふくおか県央環境広域施設組合条例第 36 号。ふくおか県央環境広域施設組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例。この改正条例は、給料表を人事院勧告に基づき改正するものです。4 ページから 7 ページまでに改正給料表を、記載を致しております。また参考に、議案資料、別冊の議案資料ですが、1 ページから 5 ページまでに新旧対照表を掲載致しております。また 6 ページから、議案資料の 6 ページから、一般職の給与と同じように、単純な労務に雇用される職員の給与等の規則も改正を致しております。参考までに添付いたしております。

それでは議案書 8 ページにお戻りください。8 ページの附則第 1 項、施行期日等ですが、この条例は公布の日から施行し、改正後のふくおか県央環境広域施設組合職員の給与に関する条例、別表第 1 の規定は平成 31 年 4 月 1 日から適用するとしております。なお、第 2 項、第 3 項については説明を省略させていただきます。以上で議案第 1 号の説明を終わります。ご審議の上、ご承認くださるようお願いを致します。

○議長

説明が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑はありますか。

(質疑なし)

○議長

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。これより討論を行います。討論はありますか。

(討論なし)

○議長

討論はないと認められますので、討論を終結いたします。これより採決致します。おはかりします。議案第 1 号、専決処分（専決第 6 号）の承認を求めることについてを原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

（異議なし）

○議長

異議なしと認めます。よって議案第 1 号、専決処分（専決第 6 号）の承認を求めることについては原案のとおり承認することに決定致しました。

○議長

次に日程第 4、議案第 2 号、ふくおか県央環境広域施設組合財政調整基金条例の一部を改正する条例の制定についてを議題と致します。直ちに説明を求めます。事務局長。

○事務局長

はい。議案書 9 ページをお願いいたします。議案第 2 号、ふくおか県央環境広域施設組合財政調整基金条例の一部を改正する条例の制定について。上記条例案を別紙のとおり提出する。令和 2 年 2 月 19 日提出、ふくおか県央環境広域施設組合、組合長、片峯誠。

提案理由と致しまして、災害及び緊急時に財政不足が生じた場合において、財源の調整を図るほか、条文の整備を行う必要が生じたため、上記条例案を提出するとしております。補足説明と致しまして、この条例は直営施設での予算の執行残を適正に管理するため整備を行うものです。

10 ページをお願い致します。ふくおか県央環境広域施設組合財政調整基金条例の一部を改正する条例ですが、中ほど、第 1 条第 3 号の次に、次の 2 号を加える、としています。4 号として財政調整基金（飯塚市環境施設等分）、5 号として財政調整基金（嘉麻市環境施設等分）としております。

議案資料の 17 ページ、議案資料の 17 ページに新旧対照表を、掲載を致しております。まず旧のほうをご覧ください。第 1 条に、1 号から 3 号まで 3 つの基金がございます。これは旧組合分の基金、財政調整基金のものです。こ

れに加えて左の2つ、直営部分の、飯塚市の直営分を4号として加える、5号として嘉麻市直営分を加える、財政調整基金として合計、というふうにしております。

以上で説明を終わります。ご審議の上、可決くださるよう、よろしくお願いを致します。

○議長

説明が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑はありませんか。

(質疑なし)

○議長

質疑なしと認めます。これで質疑を終了致します。これより討論を行います。討論はありませんか。

(討論なし)

○議長

討論がないと認められますので、討論を終結致します。これより採決致します。おはかりします。議案第2号、ふくおか県央環境広域施設組合財政調整基金条例の一部を改正する条例の制定についてを原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(異議なし)

○議長

ご異議なしと認めます。よって議案第2号、ふくおか県央環境広域施設組合財政調整基金条例の一部を改正する条例の制定については、原案のとおり可決することに決しました。

○議長

続きまして日程第5、議案第3号、令和2年度ふくおか県央環境広域施設組

合一般会計予算（当初）についてを議題と致します。直ちに説明を求めます。
事務局長。

○事務局長

はい、議長。

○議長

事務局長。

○事務局長

別冊の令和 2 年度ふくおか県央環境広域施設組一般会計予算（当初）をお願い致します。なお、本年度予算は、衛生費におきまして、各施設におきましては前年度と同様に経常経費中心の予算となっております。また、議会費におきましては先進地への視察旅費を計上致しております。

総務費におきましては、昨年 の第 2 回議会定例会において、施設の再編建設推進スケジュールをお示ししましたように、議案資料の最後のページ、18 ページですが、18 ページをお願い致します、これが昨年 11 月の議会に提出致しました環境施設等の再編建設推進事務工程表、検討準備作業スケジュールです。元年度には②ごみ処理施設の劣化診断を行い、2 年度、令和 2 年度には③の循環型社会形成地域計画、④の一般廃棄物処理基本計画、⑤の環境施設等整備基本構想の 3 つの事業の委託業務を、本年度、令和 2 年度予算に計上を致しております。

それでは別冊の予算書、1 ページをお願い致します。議案第 3 号、令和 2 年度ふくおか県央環境広域施設組一般会計予算（当初）です。3 行目をお願い致します。歳入歳出規模を、歳入歳出予算第 1 条、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ 33 億 1842 万 7000 円と定めるとしてあります。これは前年度と比較しますと 1 億 6598 万 7000 円の増額で、伸び率は 5.27%です。令和 2 年 2 月 19 日提出、ふくおか県央環境広域施設組合、組合長、片峯誠。

それでは歳入について説明を致します。前年度と比較説明をするため、4 ページで説明を行いたいと思います。4 ページをお願い致します。歳入歳出予算事項別説明書、1 の総括の歳入です。

1 款分担金及び負担金、本年度 31 億 7347 万 9000 円で、前年度との比較 2

億 7 万 3000 円の増となっております。構成比は 95.6%で、歳入のほとんどを占めております。なお、各構成市町の負担金の内訳につきましては、46 ページ、最終ページです、46 ページをお願い致します。令和 2 年度負担金割り当て明細書ですが、飯塚市が前年度より、表の右端、前年度比較ですが、飯塚市が前年度より 1 億 3313 万 1000 円の増で 21 億 2226 万円、嘉麻市が前年度より 7753 万 9000 円の増額で 7 億 7519 万 4000 円。一方、桂川町では前年度より 365 万 2000 円の減額で 1 億 9776 万 3000 円、小竹町では前年度より 694 万 5000 円の減額で 7826 万 2000 円となっております。また参考までに 2 とし て積立金の状況を併せて記載しております。

それでは 4 ページにお戻りください。2 款の使用料及び手数料では 4851 万円で、前年度との比較 29 万 6000 円の増で、構成比は 1.5%です。使用料及び手数料は、まず使用料で、火葬場、筑穂園と飯塚市斎場での使用料見込み額と、ごみ処理施設、これが手数料となりますが、ごみ処理関係 5 施設でごみ処理手数料の見込み額となっております。

3 款財産収入、1 項財産運用収入 491 万 7000 円で、前年度との比較 16 万 8000 円の増、構成比は 0.1%。これは財産貸付収入と基金利子収入見込み額です。

次に 4 款繰入金、これを本年度設け、4216 万 9000 円、構成比は 1.3%、財政調整基金繰入金で、これは総務費で前年度より増額したものの新規事業等に充てる財源としております。

5 款繰越金 1000 万円で、構成比は 0.3%。これは前年度繰越金見込み額です。

6 款諸収入、本年度 3935 万 2000 円で、前年度との比較 8671 万 9000 円の減となり、構成比は 1.2%です。

歳入合計、本年度 33 億 1842 万 7000 円で、前年度との比較は 1 億 6598 万 7000 円の増となっております。

次に歳出について説明を行います。5 ページをお願いします。

1 款議会費では、本年度 200 万 3000 円で、前年度より 16 万 1000 円の増。

2 款総務費、本年度 1 億 9166 万 2000 円で、前年度より 4143 万円の増。

それでは前年度と変わったところを説明致します。説明の冒頭で触れましたが、11 ページをお願い致します。11 ページ、1 目議会費では、8 節旅費、研修旅費を設け、また 13 節の使用料及び賃借料を本年度、新たに設けております。

次に2款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費では、本年度9772万7000円で、前年度より4126万9000円の増となっております。前年度より増額になったものにつきましては、12ページ、お願い致します。2節から4節と、18節の負担金、補助及び交付金中の退職手当組合負担金におきまして、1241万6000円の前年度より増となっております。これにつきましては、主に新人2名を採用、及び会計年度任用職員2名によるものが主なものです。

13ページをお願い致します。12節の委託料におきまして1679万7000円の増。これも冒頭で述べましたように、説明欄の下の方、下から4行目、循環型社会形成推進計画作成委託、一般廃棄物処理基本計画作成委託、環境施設等再編整備基本構想委託を新たに計上したことによるものです。

次に14ページをお願い致します。14ページ、18節の負担金、補助金及び交付金で1219万6000円の増となり、これは説明の欄の下から2行目を新たに計上。それと派遣職員給与費等負担金で1011万8000円の増によるものです。それでは6ページに戻ってください。

3款衛生費、3款衛生費は本組合の中心をなすものであり、環境施設等の運転管理のための経費で、主に経常経費です。3款衛生費、30億3296万5000円、前年度より1億7728万8000円の増となり、構成比91.4%です。

3款衛生費、1項保健衛生費、これにつきましては16ページ、17ページ、16、17ページですが、各火葬施設での運転管理経費を計上を致しております。17ページの中ほど、計というのがありますが、これが1項保健衛生費で、本年度1億1127万8000円となり、前年度より180万円の増。火葬場3施設での運転管理経費となっております。

続けて3款衛生費、2項清掃費、17ページですが、2項清掃費、これは清掃費の内訳としまして、本年度29億2168万7000円で前年度より1億7548万8000円の増となっております。清掃費の内訳は、17ページから30ページまでに各ごみ処理施設での運転管理経費を計上を致しております。ごみ処理関係6施設での運転管理経費で、前年度より1億390万8000円の増で、21億4312万7000円となっております。なお、増額の主な要因と致しましては、25ページをお願い致します。25ページの4目飯塚市清掃工場管理運営事業費におきまして前年度より5602万6000円の増。続いて27ページをお願い致します。5目の飯塚市リサイクルプラザ管理運営事業費におきまして前年度より2669万円の増。続いて28ページ、6目嘉麻市嘉麻クリーンセンター管理運営

事業費におきまして前年度より 7897 万 9000 円の増となっており、これが主な要因でございます。

次にし尿処理関係 4 施設での運転管理経費は、前年度より 7158 万円の増で、7 億 7856 万円となっております。これは、30 ページから 36 ページまでに、各し尿処理施設での運転管理経費を計上致しております。

それでは 30 ページをご覧ください。7 目の穂波苑管理運営事業費におきまして、前年度より 526 万 6000 円の増、32 ページ、8 目汚泥再生処理センター管理運営事業費で前年度より 2238 万 7000 円の増。34 ページをお願い致します。9 目飯塚市環境センター管理運営事業費で 3775 万 6000 円の増。35 ページをお願い致します。10 目嘉麻市嘉麻浄化センター管理運営事業費におきまして前年度より 617 万 1000 円の増となっております。これが増額の要因です。

5 ページに戻ってください。4 款公債費。4 款公債費では本年度 7679 万 7000 円で、前年度より 5789 万 2000 円の減となっております。これは平成 16 年度に起こしました汚泥再生処理センターの地方債の償還が終了したことによるものです。ちなみに本年度、令和 2 年度で全ての償還が終了致します。

5 款予備費では 1500 万円で、前年度より 500 万円の増となり、歳出合計 33 億 1842 万 7000 円です。以上で、令和 2 年度ふくおか県央環境広域施設組合一般会計予算（当初）の説明を終わります。ご審議の上、可決くださるようお願い致します。

○議長

説明が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑はありますか。
江口議員。

○江口議員

1 点のみ。30 ページに 3 款衛生費、2 項清掃費、6 目嘉麻市嘉麻クリーンセンター管理運営事業費の一番上、備品購入費で油圧ショベル等購入費として 1464 万 6000 円が計上されています。他の施設の軽トラックなどはリースでやっているようですが、この油圧ショベルがリースではなく購入である理由があればお願いします。

○議長

事務局長。

○事務局長

はい。リースではなく購入としていることは、これは大きな金額で1464万6000円、リース契約が見つからなかったということを聞いております。それで本年度はショベル、油圧ショベルの購入を考えたものです。

○議長

よろしいですか。江口議員。

○江口議員

リース契約が見つからなかったということですが、そんなことはないと思うのですが、執行に当たっては再度検討したうえで妥当な執行をお願いいたします。

○議長

事務局長。

○事務局長

ご意見、ありがとうございます。もう一度よく、再度吟味致しまして購入がいいのか、リース契約があるのかどうか検討しながら、執行をしたいと思っています。

○議長

他に質疑ありませんか。坂平議員。

○坂平議員

予算の中で歳出の方で、1億6500万概算で増になっておりますが、これ先程説明された分で、基本的にどの部分でどれがどれだけ増えたのか、もう一度面倒でしょうけど、ご説明いただけないでしょうか。

○議長

事務局長。

○事務局長

はい、議長。

○坂平議員

大まかなやつだけでいいよ。

○事務局長

それでは 17 ページ、衛生費関係で、火葬場で 180 万円ほど増になっております。17 ページの計で見てもらってわかります。

○議長

坂平議員。

○坂平議員

火葬場で 180 万円の増その内容、どういうところがどうなったということ、それぞれ説明をいただければと思います。

○議長

事務局長。

○事務局長

大きく伸びているもの、火葬場では 2 目の飯塚市の斎場、それが 900 万ほど増額になっております。内容につきましては 10 節、維持補修費、待合室、あの見てもらいましたけども、待合室、あ、炉前ですか、炉前の雨漏りがしてるんで、あの補修で、それと待合室のエアコンの工事等で今年度 888 万 5000 円を計上。これが飯塚市の大きなものです。あとにつきましては、ちょっと減額ですので説明を省略します。

続いて 2 項の清掃費におきまして、まず大きく伸びているのが 25 ページです、これは飯塚市のクリーンセンターにおきまして、5600 万ほど、26 ページ

の飯塚市清掃工場管理運営事業費、比較で 5602 万 6000 円、増えております。この内容につきましては、大きなものにつきましては、これも 10 節の需用費におきまして、維持補修費 4703 万 5000 円、実は前年度よりも 4600 万ほど伸びております。内容につきましては、2 号炉、熔融炉の 2 号炉ですけれども、これの点検整備で工事があがっております。それとクレーン操作室の自動窓拭き装置というのが壊れておりまして、これの修繕という形で 1100 万ほどあがっております。

続いて大きなものとしましては、次のページ、27 ページ飯塚市のリサイクルプラザ、ここにおきまして、これも 10 節の需用費、維持補修費で 1300 万円ほど伸びております。これは、手選別室と破砕機室とエアコンの取換工事、それと監視カメラが悪くなっておりましたので、それを買換えるということでこういう金額があがっております。

それと 28 ページ、嘉麻市の嘉麻クリーンセンターにおきまして、7897 万 9000 円ほど増額になっております。これは先ほどの 17 節の備品購入費の 1400 万円の購入の部分と、29 ページの委託料におきまして、施設運転管理業務委託、ここにおきまして人数の増加という形で 890 万円ほど増加になっております。それと、その前の 10 節も需用費におきまして 5100 万円、これが大きなもので修繕料です。耐火物の打設、バクフィルタのろ布の交換等々を計画しております。

ごみ関係につきましては 1 億ほどあがっておりますけれども、これが先ほど説明した要因でございます。

続いてし尿処理費、大きく上がったものにつきましては、34 ページ、すみません、32 ページ、8 目の汚泥再生処理センターにおきまして、前年度よりも 2238 万 7000 円ほど、前年度から比べると伸びております。これは 10 節の需用費の中の修繕料でございます。これ、修繕料が 2100 万円ほど伸びております。反応槽、予備貯溜槽、この補修工事を本年度、計画したものです。

続いて 34 ページの大きく伸びているのは、9 目の飯塚市の環境センターにおきまして、前年度より 3775 万 6000 円ほど伸びております。これにつきましては、伸びた理由につきましては光熱水費、10 節の光熱水費で 1150 万円ほど伸びております。これは前回は、9 月までは、令和元年 9 月まではですね、飯塚市で契約されておりました。それを、要は契約を解除すると違約金等々がございますので、そのまま飯塚市の方で光熱水費を計上していたわけです。

けど、ですから私どもには6か月分ですか、去年はですね、6か月分しか計上されてなかった。それが本年度、1年分あがっていますので、光熱水費で、電気代ですけれども、1150万円ほど伸びたという形になります。

それと12節の委託料、35ページですが、ここで2890万円ほど伸びております。これは説明の欄の最後の、貯溜槽の防食処理等業務委託料、貯溜槽の補修を委託でやるということで、ここで新しく計上されております。3900万。ただし去年はこの補修工事をするために調査設計業務委託というのがありましたので、これが1500万円ありましたから、差し引きで2800万円ほど、ここで伸びたという形になります。し尿処理場ではこういう形で、最終的に前年度より7158万円ほど伸びて、衛生費、火葬場・ゴミ・し尿、合わせて1億7548万8000円増額になったものです。以上です。

○議長

ほかに質疑はありませんか。

(質疑なし)

○議長

質疑なしと認めます。これで質疑を終了致します。これより討論を行います。討論はありませんか。

(討論なし)

○議長

討論がないと認められますので、討論を終結致します。これより採決致します。おはかりします。議案第3号、令和2年度ふくおか県央環境広域施設組合一般会計予算（当初）について、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(異議なし)

○議長

ご異議なしと認めます。よって議案第 3 号、令和 2 年度ふくおか県央環境広域施設組合一般会計予算（当初）については、原案のとおり可決することに決まりました。

○議長

報告事項について。報告第 1 号について報告を求めます。再編建設推進室長。

○室長

はい。再編建設推進室長、それでは報告第 1 号、ごみ処理施設（桂苑・嘉麻クリーンセンター）の老朽化調査業務の進捗についての資料をお願いします。

この桂苑と嘉麻クリーンセンターの両ごみ処理施設への老朽化調査は、資料 1 ページの 1 の項目に記載しておりますように、開設後 25 年以上が経過しております両施設の老朽化等の現状把握のほか、本組合管内の将来的なごみ処理施設のあり方検討に向けましての情報収集などを目的とし、実施しているものでございます。昨年 11 月 25 日に開会されました定例議会で補正予算の議決をいただいたのちに、12 月 17 日に執行しました指名競争入札で業者を選定致しまして、以降、資料の 3、及び 4 の項目に記載しておりますように、本年 3 月 23 日までを履行期間としまして、株式会社東和テクノロジー九州支店に業務を委託し、進めている調査でございます。

主な調査項目と致しましては、調査項目、それからその内容及び進捗状況につきましましては資料の 5 に記載しておりますが、(1) から (4) の、大きく 4 つの調査項目に分けて、現在、実施している状況でございます。

まず、(1) の運転管理実績調査につきましましては、その内容を①としまして月々、月ごとのごみ搬入量とその処理量、施設の稼働日数、稼働時間の実績、それから②と致しまして光熱水量、各種薬品の使用量の実績、③としまして、先ほどの②の光熱水量、各種薬品の使用量に対しますコストの、かかる費用のですね、コストに関します実績のそれぞれの分析調査を行っている状況でございます。

同様に、(2) と致しましては、維持管理の状況調査と致しまして、①施設

の運転状況とその体制、それから日常作業の内容とその時間に関する記録の分析・整理、それから②としまして、施設の点検、清掃等の定期作業状況記録の分析・整理、それから③と致しまして、ごみ質、熱灼減量、それから排出ガスの定期試験結果の分析・整理、これらの項目を、両施設の過去の記録、それから関係資料等を基に、適時、施設の職員等へのヒアリングも行いながら進めている状況でございます。

それから(3)の設備・装置等の状況調査と致しましては、①として施設設備、それから基礎のひび割れ、剥離、沈下、それから破損等ですね、状態の確認、さらにはRC構造物、躯体になりますけども、に対します専用機器によります診断調査、それらのほか②としましては焼却炉内の耐火構造設備の状態確認、それから③と致しまして、機械、配管設備の腐食、損傷、漏水等の状態確認の調査を2月3日から、両施設に立ち入らせていただきながら実施している状況でございます。

それから4つ目の調査項目になりますけども、処理機能の状況の調査につきましては、先ほど(2)でご説明させていただきました維持管理状況調査の③におきまして、③で現在、分析・整理をしておりますが、これまでの試験結果の数値等の状態につきまして、両施設の、施設の竣工時の設計値との比較等によります分析等を行いながら、現在の処理機能の状態を把握するための調査を進めているところでございます。

これらの(1)から(4)の4つの各調査項目に対しましては、資料2ページの6の項目に記載しておりますが、今後、それぞれの項目に対します評価を実施していただきまして、将来的な両施設の適切な運転管理と、それから維持管理上の対応、及び改善策等についての提案を含めた調査結果を取りまとめた上で、3月下旬に報告を受ける予定でございます。

資料の7の項目に、その調査業務の今後のスケジュールとしてお示ししておりますけども、先ほどの(1)から(4)の各調査は、2月末までの完了を見込んでおります。3月下旬には調査結果報告書としてまとめたものが提出されますので、後日、第一常任委員会を開催いただき、調査結果を報告させていただきます。その後、本組合が作成致します環境等、環境施設等整備基本計画、基本構想ですね、の参考資料として活用していくように考えております。

また、資料8の項目に記載しておりますけども、今回、老朽化調査の対象

と致しました桂苑、それから嘉麻クリーンセンターの新工事、嘉麻クリーンセンターにつきましては大規模改修以降になりますけども、設計能力値と施設の構造、それと配置する設備等に関します内容が掲載された施設パンフレットのコピーを、それぞれ添付させていただいております。後ほどご確認いただきますようお願い致します。

なお、本業務の調査結果を報告させていただくよう考えております第一常任委員会につきましては、今後、5月の初旬、連休明けごろまでにはですね、開催をいただくよう検討してまいりたいと考えております。それから同じく5月の間には、全議員の皆様を対象に、近年の一般廃棄物処理施設の整備に関します全国的な動向等についての勉強会等の開催も検討している状況でございます。この後、その後になりますけども、他自治体で行われております施設整備の視察、行政視察の実施を含めて、今後、日程調整を含めながら検討させていただきたいというふうに考えております。

以上、簡単ではございますけども、ごみ処理施設の老朽化調査業務の進捗状況報告とさせていただきます。

○議長

ただいまの報告事項について質問はありませんか。

(質問なし)

○議長

質問なしと認めます。これで質疑を終了致します。

○議長

これで本日の日程は全部終了致しました。これをもって会議を閉じます。これにて令和2年第1回ふくおか県央環境広域施設組合議会定例会を閉会致します。お疲れさまでした。